＜8月の行事等について＞

・高校生保育お仕事体験で学生が子どもたちと一緒に生活をします。ご協力お願いいたします。
・8月13日（水）から15日（金）は、1号教育認定児は夏休みとなります。
・8月13日はお弁当の日となっています。
・8月30日（土）に保育参観日を予定しています。参観時間やクラスの順番等の変更はありますが、5月に行った開催方法（参加人数等）で考えています。詳細については後日、手紙を配布いたします。参観後、保育が必要となる場合はお弁当の日となりますのでお弁当が必要となります。

広島平和記念日

今年も8月6日が近づいてきました。被爆地である広島に生まれ育った子どもたちが、平和について考えたり、発信できたりする気持ちが育っていって欲しいなと願います。

広島に生まれ育った職員も含め、戦争を知らない世代の我々も平和について伝えることや考えることに難しさはありますが、子どもたちには平和について、命の大切さについて考える機会となるように年齢にあった形で伝えたり、考えたりできればと思います。「大好きな人が側にいる」「自分が愛されている」「友だちとプール遊びや水遊びができる」「おいしいご飯がいっぱい食べられる」ことも大きな意味での『平和』ですね。他にも子どもたちが好きな虫探しの中で「小さい虫にもみんなと同じように命があること」「みんなと同じように大切な命」「お部屋に連れて帰るなら世話の仕方をしっかり知ってから」など担任からも命について話しています。虫探しや飼育等を通して、子ども同士で考えたり、命の大切さや優しく接する気持ちに目を向けるきっかけになったりして欲しいなと思います。

今年は、『アオギリのねがい』作画：被爆アオギリ二世の絵本をつくる会　発行：広島平和教育研究所　の絵本を中心に子どもたちと話をしていくことを考えています。本園の園庭にも被爆アオギリ二世が大きく育っているところです。この絵本を通して子どもたちには、よりアオギリの木に関心を持ち、平和や命を大切にする気持ちを育んでいけたらと思っています。

ご家庭でも、「平和について」「自分の気持ち」「人の気持ち」「仲よくすること」など話し合う機会を作ってくださると嬉しいです。また、平和の折り鶴についてもご家庭と協力して折っていき、千羽鶴にして平和公園に持って行きたいと思います。ご家庭でも一緒に折り鶴を折って、こども園に持って来てください。ご協力よろしくお願いいたします。

【 火の取り扱いに気をつけましょう 】

夏の楽しみの一つでもある花火。ご家庭でも子どもと一緒に手持ち花火や吹き上げ花火をする機会があると思います。楽しい花火も正しく使用しないと火災に繋がります。
花火をする時は子どもへ約束を話してから遊んでください。

＜花火をする時の約束＞ □子どもだけで行わず、大人と一緒にする　□水の入ったバケツを準備する
□花火を人や物に向けない

※また、子どもの手が届くところに火がつくもの（ライターやマッチ）がないか確認しておきましょう。
火災は命だけでなくたくさんの大切なものを奪うことに繋がります。